

Sanin

電機連合さんいん

Japanese Electrical Electronic & Information Union

No.5

電機連合山陰地方協議会

〒680-8634 鳥取県鳥取市立川町7-101

TEL: 0857-21-2280

FAX: 0857-21-2279

E-mail: denki.sanin@jeiu.or.jp

HP: http://www.jeiu.jp/sanin/

■発行責任者 小村 順一

■編集責任者 河村 正之

石田議長
挨拶

山陰地協 第21回定期大会



山陰地協の構成人員は発足数年後の5,000名をピークに組織人員が減少し、現在は約4,000名となりました。日本の景況感は改善しつつあるとは言え、山陰地協においては各構成組織の事業環境の変化によって、様々な構造改革の実施・組織人員の減少など、厳しい現実があると認識しています。

本年度3月には、オムロンスイッチアンドデバイス労組の出雲事業所が残念ながら閉鎖となりました。山陰地協を構成する15組合の内、組織数の数少ない島根県からすると地域における活動にも大きな影響を及ぼすこととなります。私たちが労働組合の立場として、直接事業に関わることはできませんが、例えば労働組合のネットワークを活かしてお互いの事業をコマーシャルするなど、労働組合の立場としても事業を支えられる取組みへ展開して行かなければならないと考えます。

今後の構成組織の在り方は、以前のように盤石で強固な、且つ大きな組織が複数存在することは正直難しいかも知れません。その上で、これからの山陰地協の体制を考えると、一定の考え方に基づいて、その役割の担い方や期間なども含め、各構成組織の皆さんのご理解とご協力を頂きながら進めて行かざるを得ないと考

えています。改めて山陰地協の実情を正しくご認識頂き、今後の役割や活動に対してのご支援を是非ともお願いします。

私は、今大会をもって議長を退任させて頂く事になります。わずか2年間ではありましたが、本当に多くの経験や勉強をさせて頂きましたし、多くの皆さんとの出会いに感謝致します。そして、構成組織の皆さんのお支えがあつてこそ、なんとか活動を進めてこられました。本当にありがとうございました。新たな体制におきましてもしっかりとお支え頂きますよう、強くお願い致します。

最後になりますが、本日お集まりの皆さんをはじめ、各構成組織の皆さん、これからも電機連合の一員としてご活躍を、またそれぞれの事業や地域の雇用を守っていくために、しっかりと踏ん張って頂くこと、更には各組織の発展をご祈念申し上げます。

小村新議長
挨拶

山陰地協結成 20周年記念 レセプション



電機連合山陰地協第21回定期大会にて議長に就任しましたシャープ米子労働組合の小村順一です。どうぞ宜しくお願い致します。

山陰地協は、1995年5月、それまで中国5県で構成していた中国地協から分離し、山陰地協として歩みを始めました。当時の構成組合数が15組合、構成人員は約5,000名でした。現在の構成組合数が15組合、人員が約4,000名ですので、20年前と比較するとかなり規模が縮小しています。この間、超円高の影響や安い労働力を求めて生産拠点を中国や東南アジアにシフトしたことで、私たちの労働環境に影響を及ぼし、このような規模の縮小に繋がってきたと言えます。

私の出身であるシャープ米子は、地協発足当時の20年前は富士通の液晶パネル工場でした。まさか入社した時の看板が変わるとは想像もしていませんでしたが、ジャパンディスプレイやFDK鳥取もこの10年間で社名が変わったように、電機業界の再編はおそらく今後も続いていくのだと思います。

一方で、近年では明るい出来事もありました。約20年の努力が実を結び、4年前には日立金属労組安来支部のみなさんに加盟頂き、約1,000人の組合員が増えました。私たちににとっては大変嬉しい存在であり、今後地協活動の中核を担って頂けるものと思っています。

このように、こういった電機業界の事情は、労働組合の活動に

直接影響を与えます。これまでも、さらにこれからも、厳しい時代を乗り越えていかななくてはなりません。そのためには、やはり労使が課題をしっかりと共有し、組合員のため、家族のため、地域のみなさんのために、社会の公器としての役割を果たさなくてはならないと考えています。労働組合としては、会社経営をしっかりとチェックし、お互いが切磋琢磨してより良い労使関係を構築していかなければならないと思います。このことはすなわち「公正な社会の実現」を目指すことにほかならず、強いては「一人ひとりの幸せ」に繋がっていくことであると思っています。

結びに、こうして皆さま方と共に節目である20年を迎えることができたこと、私が運よくこの場にいられることに幸せに感じています。次の10年、20年は、次の世代の皆さんに築いて頂くことになるわけですが、次代を担う方々にしっかりとバトンが渡せるよう、活動する事をお誓いすると共に、電機連合山陰地協が未来に向かってさらに躍進することをお約束申し上げ、結成20周年にあたってのご挨拶と致します。



電機連合
山陰地協
2014
2015年度
役員

議長



■ 小村 順一 ■
シャープ米子労組

副議長



■ 西尾 和孝 ■
島根三洋電機労組

事務局長



■ 河村 正之 ■
FDK労組

常任幹事



■ 小松原 直樹 ■
日立金属労組
安来支部

常任幹事



■ 筧 憲之介 ■
ジャパンディスプレイ労組
鳥取支部

常任幹事



■ 山崎 晃一 ■
オムロンスイッチアンド
デバイス労組

常任幹事



■ 橋本 修二 ■
大真空労組
鳥取支部

常任幹事



■ 椋本 直樹 ■
FDK労組
鳥取支部

常任幹事



■ 吉川 伸二 ■
パナソニック デバイス労組
キャパシタ松江支部

常任幹事



■ 森本 哲司 ■
三洋電機労組
鳥取直轄支部

会計監査



■ 鍵本 勤 ■
大真空労組
鳥取支部

会計監査



■ 石飛 晃一 ■
山陰パナソニック労組

特別常任幹事



■ 景山 誠 ■
連合島根/
パナソニック デバイス労組
キャパシタ松江支部

顧問



■ 田淵 秀喜 ■
安来市議会議員/
日立金属労組安来支部

顧問



■ 澤田 秀夫 ■
安来市議会議員/
日立金属労組安来支部

顧問



■ 福田 光明 ■
中国労働金庫
鳥取県営業本部長

書記



■ 茂上 則子 ■

加盟組織代表者



■ 石田 研二 ■
パナソニック デバイス労組
キャパシタ松江支部



■ 青山 茂宏 ■
山陰パナソニック労組



■ 名和 学史 ■
オンキョー労組
鳥取支部



■ 葉狩 崇 ■
千代電子工業労組



■ 多内 博行 ■
一宮電機労組
鳥取支部



■ 平信 憲一 ■
旭東電気労組
鳥取支部



■ 田中 康博 ■
鳥取旭工業労組

電機連合山陰地協構成組織

※登録人数は2014年6月30日現在

	組 合 名	代 表 者	電機連合登録人数
島根地域協	日立金属労働組合 安来支部	小松原直樹	736人
	島根三洋電機労働組合	西尾 和孝	246人
	パナソニック デバイス労働組合 キャパシタ松江支部	石田 研二	163人
	山陰パナソニック労働組合	青山 茂宏	151人
鳥取地域協	ジャパンディスプレイ労働組合 鳥取支部	筧 憲之介	186人
	オムロンスイッチアンドデバイス労働組合	山崎 晃一	303人
	シャープ米子労働組合	小村 順一	194人
	大真空労働組合 鳥取支部	橋本 修二	201人
	FDK労働組合 鳥取支部	椋本 直樹	157人
	三洋電機労働組合 鳥取直轄支部	森本 哲司	114人
	オンキョー労働組合 鳥取支部	名和 学史	50人
	千代電子工業労働組合	葉狩 崇	35人
	一宮電機労働組合 鳥取支部	多内 博行	11人
	旭東電気労働組合 鳥取支部	平信 憲一	95人
	鳥取旭工業労働組合	田中 康博	49人

合計 2,691人